2026年11月24日

各　位

会社名　株式会社ビーロット
代表者名　代表取締役会長　宮内　誠
(コード番号:3452　東証スタンダード)
問合せ先　TEL. 03-6891-2525

ビーロットとMW、次世代住宅の普及に向けた包括的業務提携契約締結に関するお知らせ

株式会社ビーロット（本社：東京都港区、代表取締役社長：望月　雅博、以下「ビーロット」）と、株式会社MW（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：成田 修造、以下「MW」）は、2026 年 11 月 20 日付で、フィジカル AI を活用した次世代住宅「Living Home」の普及と、それを起点とした新たな不動産価値の創出を目指し、包括的業務提携契約（以下「本契約」）を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

■取り組みの背景および概要

AI が現実の空間で環境を知覚し、判断し、物理的に行動する「フィジカル AI」の社会実装が進みつつあります。一方で住宅は、人が最も長い時間を過ごす物理空間でありながら、フィジカル AI の社会実装が最も遅れてきた領域です。掃除や洗濯といった家事という「労働」から人を解放し、住むほどに学習して進化し続ける家の登場は、住まいの在り方を大きく変えるものです。

当社は、「富裕層向け不動産・資産コンサルティング」を掲げ、不動産投資開発事業、不動産コンサルティング事業、不動産マネジメント事業を展開しております。事業用不動産分野における高い専門性や広範なネットワーク、さらには、富裕層サービスのラインナップを強みに、富裕層の資産形成・保全および資産運用サポートに取り組んでおります。また、中期経営計画 2027 では「富裕層・不動産領域の拡大と深耕」を基本方針に掲げており、本提携もその一環として、次世代住宅という新たな領域での富裕層に向けた商品ラインナップの創出を目指すものです。

MWは、建築と AI・ロボティクスの融合により、自ら知覚し、判断し、自律的に行動する未来の“住宅プロダクト”「MW Living Home」の開発に取り組むスタートアップ企業です。同社は、住宅空間において AI が自律的に環境を知覚・理解し、状況に応じた判断を行い、ロボットなどの物理的手段を通じて実際の行動を実行する「住宅フィジカル AI」の開発を進めています。人間に「知覚」「知性」「身体」があるように、MWの家は、環境を感じ取るセンサー群（知覚）、理解し判断し学習し続ける AI「MW Intelligence」（知性）、家事を実行する住宅ロボット「MW bot」（身体）を備え、そのすべてを建築意匠と一体で設計するものです。また、MWが取り組む「住宅環境に特化したロボット基盤モデルの研究開発」は、2026 年 9 月 9 日、経済産業省・NEDO が実施する国家プロジェクト「GENIAC」に採択されました。現在、都心・地方・リゾートにおいて 10 件以上のプロジェクトが進行しています。

両社はこれまで、ビーロットがMWの住宅建設予定地のコンサルティングを手がけ、富裕層に向けた販売協力など、実務面での協業を重ねてまいりました。この実績を踏まえ、両社の強みを掛け合わせた取り組みを多面的かつ継続的に推進するため、このたび本契約の締結に至りました。





■本契約に基づく連携の方向性

両社は、本契約に基づき、以下の領域をはじめとする幅広い分野で連携してまいります。

1. **用地・物件ソーシング**：
   ビーロットのネットワークを活用した、「MW Living Home」の開発用地および物件の情報提供
2. **ファイナンス**：
   不動産ファイナンスおよびアセットマネジメントの知見を活かした、次世代住宅の開発・普及を支える多様な資金調達スキームの検討
3. **富裕層顧客への展開**：
   ビーロットの顧客基盤に対する、「MW Living Home」を通じた未来の住まいと資産形成の提案
4. **保有・運営不動産への技術活用**：
   ホテル、レジデンス等の不動産における、MWのAI・ロボティクス技術の活用可能性の検討







＜会社概要＞

社　名：株式会社ビーロット
本　社：東京都港区新橋 1-11-7
代表者：代表取締役会長　宮内　誠
　　代表取締役社長　望月 雅博
株　式：東京証券取引所スタンダード市場（証券コード：3452）
資本金：1,992,532,283 円
ＵＲＬ：https://www.b-lot.co.jp/

社　名：株式会社MW（ムウ）
本　社：東京都港区六本木 5-18-21 六本木ファイブプラザ 3 階
代表者：代表取締役 CEO　成田 修造
資本金：40,000,000 円
ＵＲＬ：https://mwhome.design/

以　上